

# 西っ子だより

## 本年度のスローガン

### 「やさしさと笑顔がいっぱいの西っ子」

5月14日(火)に代表委員会が開催されました。そこで、本年度の児童会(運営委員会)テーマや活動内容等を決めていきました。

児童会の子どもたちが司会をし、各学年代表の子どもたちが、学級で話し合った結果を持ち寄り、会議が行われました。

そこで、決定したのが上記のスローガンです。また、児童会よりこのスローガンを達成するために頑張りたい4つのことが出されました。

1. 元気のよいあいさつ
2. 相手が気持ちよくなるあいさつ
3. 何事も全力でやる
4. 優しい言葉づかいをする

です。6月からあいさつ運動が始まります。昇降口や教室に行って、子どもたちが率先してあいさつをします。

また、「2つの木」の取り組みも行います。

友だちの良さを見つけてお知らせする2つの木「やさしさ・がんばり」の取り組みを児童会が中心となって行うことも決まりました。

子どもたちの自主的な活動がいくつも行われています。さすがです。友だちの良さをたくさん見つけて増やして行ってほしいです。



## 授業参観・学級懇談へのご参加 ありがとうございました

子どもたちの授業中の様子を、保護者の皆さんに見ていただきました。一生懸命参観されていて、ありがたいです。学級懇談では、この一年間の学年の取り組みを説明させていただきました。

学校と保護者がしっかりと連携をし、協力しながら子どもたちの成長を促していきたいです。

## 『社会を明るくする運動』

5月9日(木)に、由布保護区保護司会理事・事務局長の大島芳弘様と3名の保護司のみなさんに来校していただき、5・6年生に向けて、大島様から保護司の仕事などの講演をしていただきました。

『社会を明るくする運動』とは、法務省が主催する、「すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や飛行をした人たちの厚生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動」です。

子どもたちはメモをとりながら熱心に聴いていました。身近ではなかなかない内容もありましたが、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くために、自分たちに何ができるかなどを聴きながら考えていました。

その後、子どもたちは、地域での挨拶の大切さや地域のみなさんとの関わりの大切さなどについて考えていきました。



## 本年度の修学旅行

庄内町の6年生が5月28日(火)から29日(水)にかけて、長崎県と熊本県へ修学旅行に行きます。

本年度はコロナ禍前と同様に1学期に行うことになりました。

【行き先と内容】 長崎市内での平和学習

### 修学旅行のしおり



由布市庄内町連合小学校修学旅行団  
2024年5月28日(火)～29日(水)

小学校	名前
検温は必ず すること!	5月28日(火) 5月29日(水)
	℃

- 島原で宿泊
  - 雲仙普賢岳噴火での災害等の学習
  - 熊本県に船で渡り、グリーンランドでの活動。
- というものです。

6年生は、修学旅行に向けて、毎日のように話し合いなどを行ってしっかりと準備をしています。

すてきな思い出をたくさんつくってほしいです。